



2024年12月24日

各位

会社名 株式会社ゼネラル・オイスター
代表者名 代表取締役社長 渡邊 一博
(コード番号: 3224 東証グロース)
問合せ先 経営管理本部 部長 川邊 英樹
(TEL. 03-6667-6606)

配当方針の変更及び配当予想の修正（初配）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、配当方針の変更について下記のとおり決定いたしましたので、お知らせいたします。

1. 変更の理由

当社は、これまで現行の配当に関する基本方針に基づき、株主の皆様に対し利益還元策を決定することとしておりましたが、しかしながら、第24期（2024年3月期）事業年度については、当期純利益を計上したものの、未だ内部留保が充実しているとはいえない状況であったことから無配当となり、そのため、当社は創業以来配当を行っておりません。

今般、株主還元の姿勢を明確にし、株主の皆様への利益還元の更なる充実を図るため2025年3月期より配当方針を以下のとおり変更いたします。

2. 変更内容

(変更前)

当社は、株主に対する利益還元を経営上の重要課題と認識しており、財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況を勘案し、利益還元策を決定していく所存であります。

(変更後)

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要課題の一つであると認識しており、利益配分につきましては、経営成績及び財政状態を見ながら、また一方で将来に備えた内部留保充実の必要性を勘案し、安定性の上に業績連動を加味した株主還元を実施することを基本方針としております。具体的には、連結配当性向30%を基準としつつ、仮に短期的な利益変動の大きな局面があった場合においても1株あたり10円を目安として配当を行うことにいたします。

3. 配当予想の修正

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回発表予想 (2024年11月14日)	—	0円00銭	0円00銭
今回修正予想	—	10円00銭	10円00銭

なお、本件は2025年6月下旬開催予定の当社定時株主総会に付議させていただく予定であります。

4. 変更時期

第25期（2025年3月期）の期末配当から適用いたします。

5. 2025年3月期 剰余金の配当について

上記の配当方針の変更に伴い、2025年3月期の1株当たりの期末配当につきましては、利益剰余金がマイナスであることから、2025年6月下旬開催予定の定時株主総会において、資本金の減少と併せて利益剰余金を配当原資とするか、又は、当社は十分な資本剰余金を有していることから、資本剰余金を配当原資とするかにつきましては、現時点では決定しておりません。また、当社の業績が好調に推移していることから上記の配当予想に記載の10円より増額が見込まれる状況ではありますが、現時点では具体的な金額を明示することが決算確定前であり困難なため、配当予想に変更があった場合には、確定次第、速やかに開示いたします。

以上